

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年7月～2023年6月に胆道がんと診断され外科的切除を行った患者さん		
②研究課題名	根治切除後胆道癌の国際レトロスペクティブ解析：治療パターン及び臨床転帰（英題：International Retrospective Analysis of Curatively Resected Biliary Tract Cancer: Treatment Patterns and Clinical Outcomes）		
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年6月		
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター		
⑤研究代表者	氏名	Young Jung	所属 AstraZeneca（アストラゼネカ）
⑥当院の研究代表者	氏名	杉浦禎一	所属 肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧他機関への提供	有（カナダ、AstraZeneca、臨床情報）、（英国、Clarivate（クラリベイト）、臨床情報）		
⑨提供先の責任者	氏名	Young Jung	所属 AstraZeneca
	氏名	Swarali Tadwalkar	所属 Clarivate
⑩目的	胆道がんに対して根治切除を受けた患者さんを対象に、年齢や性別などの背景や臨床的な特徴を診療記録から振り返って明らかにします。 あわせて、術後に行われた補助療法（アジュバント療法）の実際や、その後の経過（再発や生存など）についても解析し、治療の実態と転帰を明らかにすることを目的としています。		
⑪方法	患者さんの診療録・電子カルテから臨床情報（年齢、性別、治療内容、そしてその後の再発や生存などの経過など）および検査結果を後方視的に収集する観察研究であり、新たな検査や介入は一切行いません。収集した情報は、研究用IDへ置き換える加工を行い、対応表は当院内で厳重に保管します。企業へは特定の個人を識別できない状態に加工した仮名加工情報のみを提供し、氏名などを含む個人情報とは外部に一切提供されません。仮名加工化した臨床データは、英国のClarivateにWEB登録を通じて提供され、その後、カナダのAstraZenecaに提供されます。国外への提供に際しては、暗号化やアクセス制御などの安全管理措置を講じ、個人情報保護法を遵守して取り扱います。		
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年1月26日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。		
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。		
⑯利益相反	本研究はClarivateから資金提供を受けます。		
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。		
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話 055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。